

岡野純子衆議院議員による2025年2月13日の予算委員会での質疑を紹介します。

小林さやか

参議院選挙に国民党候補予定者として公認決定!

衆議院議員  
岡野純子

## 高額療養費の負担引き上げに懸念

まずは高額療養費の負担引き上げについて質問。岡野自身の経験や乳がん・子宮がんの友人など当事者の声を紹介しながら、この制度が長期療養者のセーフティーネットとして重要であることを強調。福岡厚生労働大臣は国民皆保険の維持と患者負担のバランスを取る必要性を認識し、今後も制度の持続可能性を検討していくと答弁しました。

## 国民の声を反映した医療制度改革を

また医療制度改革において国民の納得感が重要であるとし、生活保護受給者の過剰受診や外国人の医療費不正利用などの不公正な状況を是正する必要性を訴えました。さらに年齢ではなく能力に応じた負担を求める応能負担の導入についても質問し、福岡大臣から医療保険制度の持続可能性を高めるために様々な改革項目をしっかりと検証し、必要な保障が欠けることのないように丁寧に議論を進めると回答を得ました。



## 半導体産業の未来を問う

次に半導体産業の重要性について言及し、ラピダスプロジェクトの実現可能性と持続可能性について質問。武藤経済産業大臣は次世代半導体の重要性を強調し、プロジェクトの成功に向けた取り組みを説明しました。

岡野議員は、技術開発・量産・経済的持続性・商業的成功の4点について詳細に質問し、担当者からの具体的な回答を得ました。

## エネルギー供給と原子力政策

議論はエネルギー供給に移り、岡野議員はラピダスがフル稼働した際には北海道全体の10分の1とも言われる膨大なエネルギー需要について懸念を示しました。答弁では将来のエネルギー需要の見積もりを提供し、必要な対策が講じられていることを保証。また、岡野議員は原子力発電所立地地域への支援として、従来型の交付金のように「あげる・もらう」ではなく、「生み出す」策を提案し、データセンターを集約すれば、雇用が生まれ、賃金が上がり、立地地域の地方創生・経済活性化という大きな便益が得られるのではないかという案を示しました。経済産業省からはその方策を具体化するとの前向きな答弁を得ました。

後日、石破茂首相がデータセンターと発電所を一体で整備するための官民の協議会を立ち上げると表明！

## 教員の働き方改革を提案

最後に、教員の労働環境の改善について取り上げました。教員の働き方改革は岡野議員のライフワークのひとつ。条件整備だけでなく現在教育がサービス業化しているこの状況を変えるために「学校に求めすぎない」社会理解の促進、すなわち「教師が授業と生徒指導の専門家として働ける環境を作る」という社会全体の共通認識」を醸成するべきと主張。加藤財務大臣はじめ閣僚から、それらを前進させるための改革計画について答弁を引き出だし、初めての質疑を終えました。

公式Youtube  
チャンネルで  
字幕付き動画を  
配信中！





## ボランティアさん 大募集中!

ポスティング



チラシをポスティングして  
国民民主党を広めてください！

ポスター掲示



国民民主党ポスターの  
掲示場所を探しています！

お時間があるときに、  
ご自身のベースで  
大丈夫です！

ご自宅や私有地が  
千葉県にある方、  
ご協力お願いします！

ポスティング&ポスター掲示にご協力くださる方は、  
下記の連絡先(TEL/メール)まで！

岡野純子さんのSNSや公式HPはこちらから！



Youtube



公式LINE



X



公式HP

080-3473-7117  
jujuju10239@hotmail.com

おかげじゅん直通  
ホットライン



記者目線、  
解決の政治！

参議院選挙に

# 小林 さやか



さんを国民民主党公認候補予定者として

## 公認決定！

### 小林さやか経歴

1983年9月 千葉県市川市で生まれる  
1990年3月 須和田幼稚園（市川市）卒園  
1996年3月 真間小学校（市川市）卒業  
2002年3月 桜蔭高等学校 卒業  
2007年3月 東京大学法学部 卒業  
2007年4月～ 日本放送協会（NHK）入社  
地方局・社会部記者などを歴任  
2025年2月 日本放送協会（NHK）退社  
国民党千葉連副代表就任  
家族：夫・子ども 3人 + 保護猫  
趣味：史跡巡り・読書・スポーツ観戦

玉木雄一郎代表は6日、小林さやか氏の記者会見に同席し、今夏の参議院議員選挙に千葉選挙区で国民党公認候補予定者として同氏を擁立することを発表しました。

小林氏は「記者として、子育て、介護の問題を取り材して伝えると、多くの方が共感してくれた。ただ、そこから先が難しく、課題解決に関わっていきたいと思った。母として、一人の人間として、皆さんと同じ目線で政治に取り組んでいきたい。」と政治にかける思いを語りました。

玉木代表は「国民党は手取りを増やすことを訴え、103万の壁の引き上げなどを訴えてきた。だが、まだまだ力不足。私たちの掲げる政策を実現する推進力を高めるために参院選で議席を増やしたい。」と述べました。



国民民主  
KOKUMIN MINSHU PRESS

千葉県第5区総支部版  
号外  
2025年3月25日

連絡先：岡野純子 国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第2議員会館217号室  
Tel:03-3508-7636 / Fax:03-3508-3024  
HP : <https://okanojuniko.jp/>



国民  
民主  
党

発行：国民党 国民民主PRESS編集部 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-12 JBX永田町 / TEL : 03-3591-6229 / HP : [new-kokumin.jp/](http://new-kokumin.jp/) 通算号 定価1部200円(税込み)・年間購読料1,000円(税込み)・隔月第4金曜日(偶数月)発行